

第8回卒業証書授与式

3月1日(水)、海南市行政局長 濱端直行 様、海草振興局健康福祉部長 久保宜昭 様、海南市教育委員会委員長職務代行 川村栄司 様をはじめ12名のご来賓の方々の出席を賜り、第8回卒業証書授与式を挙行了しました。柳校長は、式辞の中で「家庭科を専門とする本校で学んだ『技とところ』は必ず人生の座標軸となって、明日からの皆さんを支えてくれます。本校で学んだ『技とところ』に更なる磨きをかけ、自信と誇りを持って、明るく、力強く、丁寧に、これからの人生を歩んでください。」とはなむけの言葉を贈りました。また、卒業生の答辞では、生徒代表の佐伯 結さんから、学校生活での思い出やお世話になった方々への感謝の気持ちと、どんな困難に直面しても「逃げずに新しい未来に向かって羽ばたいていきます。」という力強い決意が述べられました。卒業式後は、生徒会主催の「卒業生を送る会」が開催され、3年間の思い出を綴ったDVDが上映された後、卒業生と在校生が一体となって「Best Friend」を歌い、海南下津高生としての絆を確かめました。そして、保護者、教職員、在校生の拍手の中、卒業生たちは学舎を巣立っていきました。卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんの今後の活躍を心からお祈りします。また、在校生の皆さんは、卒業生が残してくれた海南下津高校の素晴らしい伝統を後輩に受け継いでいくために日々精進していきましょう！



2年生インターンシップ

3月14日(火)と15日(水)の2日間、食物科・家政科2年生の65名が、調理や介護、保育など39の事業所に分かれてインターンシップを行いました。生徒たちは、実際に仕事の現場を体感し、職場のルールや働くことの厳しさ・尊さを学ぶ貴重な機会となりました。



卒業生体験講話「ようこそ先輩」

3月21日(火)、卒業生3名を本校に招いて、卒業生進路体験講話を実施しました。生徒たちは、保育士、縫製士として社会で活躍してる先輩や大学で教員と管理栄養士の両方の資格を取るために頑張っている先輩の話に熱心に聴き入っていました。



紀州漆器蒔絵体験

3月22日(水)、生徒会執行部と学校家庭クラブ執行部の10名が、紀州漆器伝統産業会館で産業教育振興会家庭教育部が主催する紀州蒔絵体験に参加しました。



4月主な行事予定

- 7日(金) 入学予定者登校日
- 10日(月) 新任式・始業式
- 11日(火) 入学式
- 12日(水) 対面式、身体測定
- 19日(水) 第1回避難訓練
- 28日(金) 新入生歓迎会

